

e-Japan戦略Ⅱ(案)に対するパブリックコメントの結果について

資料 1

各分野について幅広い意見

- **総数 272件** 提出団体、提出者数 企業 52、その他の団体 43、外国政府 1、個人 176)
- **基本的方向性についての評価** 賛意の表明、企業等の立場からの新戦略推進への貢献意欲の説明、施策実施にあたっての配慮要望等幅広い意見の提出あり。
⇒ e-Japan重点計画-2003の策定 実施をはじめ、今後のIT政策の推進にあたっての参考とする。

e-Japan戦略Ⅱへの反映

- **記述の修正・追加** → 16箇所
- **コメントを踏まえた主な修正点は以下のとおり。**

提出コメント

Ⅰ 基本理念

- ・国際競争力を強化するための国家戦略であることを明確化すべき。

Ⅱ 先導的取り組みによるⅡ利活用の推進

4. 中小企業金融

- ・柔軟な与信」という表現は審査基準の緩和ととられかねないので修正すべき。
- ・評価基準としての金融機関の 中小企業事業者への貸出残高」については削除すべき。

5. 就労 労働

- ・ブロードバンドの最大のキラーコンテンツになりうるテレワークを、e-Japan戦略の柱にすべき。
- ・我が国の産業・経済活性化にとって、テレワーク以上にSOHOは重要。

コメントを踏まえた修正

Ⅰ 基本理念

- ・戦略思想に、産業の国際競争力の強化に関する記述を追加。

Ⅱ 先導的取り組みによるⅡ利活用の推進

4. 中小企業金融

- ・柔軟な与信」を「多様な与信」という表現に修正。
- ・評価基準として、中小企業事業者への貸出残高」は削除し、融資に関する手続きの簡素化」を追加。

5. 就労 労働

- ・イラストに、テレワークでのコミュニケーションが有力なコンテンツになりうる旨の表現を追加。
- ・テレワークと並び SOHOに関する記述を追加。

提出コメント

Ⅱ 新しいⅡ社会基盤の整備

1. 次世代情報通信基盤の整備

- ・2011年に地上アナログ放送を終了し、デジタル放送に完全に移行すること」を明記すべき。

2. 安心・安全な利用環境の整備

- ・自治体における情報セキュリティ担当者の明確化を、より早い時期に行うべき。

3. 次世代の知を生み出す研究開発の推進

- ・Ⅱ先端技術を活用したロボットに係る研究開発を具体的に推進すべき。

4. 利活用時代のⅡ人材の育成と学習の振興

- ・学校Ⅱ基盤の重要性を明確化するため、学校Ⅱ基盤の充実」等の記述を追加すべき。

コメントを踏まえた修正

Ⅱ 新しいⅡ社会基盤の整備

1. 次世代情報通信基盤の整備

- 地上テレビジョン放送のデジタルへの移行に関する記述を追加。

2. 安心・安全な利用環境の整備

- ・自治体における情報セキュリティ担当者の明確化を、2005年までの早期」に実現するよう記述を修正。

3. 次世代の知を生み出す研究開発の推進

- ・「Ⅱの利活用に資するロボット」の研究開発の推進に係る記述を、実現のための方策に追加。

4. Ⅱ利活用時代のⅡ人材の育成と学習の振興

- ・学校のⅡ環境の充実」に関する記述を、実現のための方策に追加。